

平成 28 年
5 月 10 日
159 号

げんきかいだより

医療法人社団元氣会
横浜病院

1日でも早い復興のために



この度は、熊本地震により被害を受けた皆様方に、心よりお見舞い申し上げます。一刻も早い復興を職員一同お祈りするとともに、横浜病院としても支援に取り組んでおります。

4月21日より義援金の募金の受付を開始しました。お預かりした募金は、紙下着や医療用のチューブ等の不足物資を購入するために充てられます。物資は全日本病院協会を通じて、被害に遭われた皆様の支援に役立てられます。

募金受付に先立ち、当院で備蓄している紙下着を熊本県へ送りました。連日被災地での物資不足が報じられていますが、病院として少しでもお役に立てればと思います。

なお、義援金の募金箱は1号館1階のお世話課(受付)前に設置しています。

皆様もよろしければ、ご協力の程よろしくお願ひ致します。



2号館の作業療法室には、熊本県へ送る備品が一時的に置かれています。

シリーズほっとホスピタル第10回 ～身体拘束に替わり当院に増えたもの②～

前回のコラムでは、身体拘束解除が進むにつれて、モジュラー型車いすや超低床ベッドという最新機器が増えたことについて取り上げました。今回は目には見えにくいけれど、とても大切なものが増えた話を致します。

身体拘束をして自由がなかった頃の患者様たちは、いつも大きな声を出していました。焦った様子で椅子から立ち上がったたり、ベッドから抜け出そうとしたりしました。患者様は不安そうな顔をしているか、怒った顔をしているか、それ以外の多くの人は無表情で無感動でした。

こういったものが、身体拘束と一緒に減ったものです。

そして、逆に増えたものは「笑顔・対話・穏やかに流れる時間」です。当たり前な幸せを維持することの大切さと難しさに改めて気づくことができました。

これからも患者様が毎日を幸せに過ごせるように、私たちは精一杯努力していきます。

シリーズほっとホスピタルの連載は今回で終了です。次号からは新たな連載が始まりますので、どうぞお楽しみに。



定期的にカンファレンスを行い、患者様1人ひとりについて医師や看護師、ケアキャストが意見交換を行っています。患者様のちょっとした変化についても共有しています。

経営計画発表会



理事長による経営計画発表だけでなく、各部長から各部の戦略・課題・目標についても発表があります。

前回のげんきかいだよりで当院が毎年実施している経営計画発表会の概要についてご紹介致しました。今年も4月8日に第27期経営計画発表会を実施しましたので、ご紹介します。

経営計画策定は、なんと1年以上前から行われています。今年は法人設立25周年でもあるため、「組織の2018年に向けたビジョン・あるべき姿及び法人開設25周年を迎えたことの意義を共有する」という目的のもと、半年間にわたる準備を進めてきました。病院全体で目指していることとのつながりを考えながら毎日現場で仕事をするために、役職者だけでなく一般の職員も毎年参加しています。

経営計画発表会では、永年勤続者の表彰も行っています。今年は勤続5年として23名、勤続10年として2名、勤続15年として4名、勤続20年として3名、勤続25年として2名が表彰されました。

長く勤めている職員を労うとともに、職員一同「今年度もがんばろう」と気持ちを引き締める1日となりました。

院内行事のお知らせ

5月 お誕生日会
14時30分
2階・2号館
5月13日(金)
3階・4階
5月17日(火)
5階・6階
5月26日(木)
※15時から
ミニコンサート
15時00分
6階
5月12日(木)

6月 お誕生日会
病棟ごとの日程、開催時間は現在調整中です。
決まり次第、院内掲示やツイッターを通じてお知らせいたします。
お電話でもお問い合わせください。

保険証について

毎月一度、保険証の確認を行っております。なお、保険証にご変更がない場合も拝見しています。

デイルームの機械清掃情報

時間は13時15分から14時45分です。
2階 5月19日(木) 5階 5月6日(金)
3階 5月16日(月) 6階 5月2日(月)
4階 5月12日(木) 2号館3階 5月24日(火)
2号館4階 5月26日(木)